

北越メタル株式会社様長期ビジョン「Metal Vision 2030〈絆〉」の実現に向けた  
取り組みについて

～特別高圧受変電設備全般のエネルギーサービスのご提供～

2020年3月18日

日本ファシリティ・ソリューション株式会社

当社は、北越メタル株式会社様と「特別高圧受変電エネルギーサービス契約」を締結するとともに低炭素で持続可能な社会の実現に向けて北越メタル株式会社様と当社の親会社である東京電力エナジーパートナー株式会社（以下「東電 EP」）と共同で取り組みを進めることといたしましたことを、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 契約締結に至った背景

北越メタル株式会社様は、長期ビジョン「Metal Vision 2030〈絆〉」を策定し、2019年10月1日に公表されました。この長期ビジョンに基づき、北越メタル株式会社様は、「環境に優しい地域循環型社会の実現へ貢献する企業」を目指し、様々な取り組みを進めておりますが、その一環として、北越メタル株式会社本社工場における特別高圧受変電設備の全面リニューアルに合わせ、設備設計から施工ならびに運用、その他の電気に係わる包括的な業務を当社へアウトソーシングいただき、総合的なエネルギーサービスをご享受いただくとともに、低炭素で持続可能な社会の実現に向けて、北越メタル株式会社様と東京電力グループとで共同で取り組みを進めることといたしました。

2. 取り組みの概要

北越メタル株式会社様は、本社工場（新潟県長岡市）に設置している特別高圧受変電設備の全面リニューアル計画を検討するなか、当社へ最適な設備の設計から施工、運用ならびに工場で使用する必要な電圧へ変換した電力の供給までを一貫してアウトソーシングいただくとともに、東電 EP による省エネ人材の育成等を含めた総合的なサービスをご享受いただきます。北越メタル株式会社様と東京電力グループは、低炭素で持続可能な社会の実現に向けて、工場全体のCO<sub>2</sub>削減ならびに生産能力の向上を見込む展開を視野に入れながら共同で取り組んでまいります。

3. 各社の役割

当社は、本サービスにおける設備設計から施工、運用を総合的に実施し、東電 EP は、本サービスの技術支援ならびにこれまで培ってきた省エネ手法等を人材育成プログラムとして織り込むことで、トータルソリューションサービスを展開してまいります。

本サービスの開始は2022年5月を目指しており、本サービスにより北越メタル株式会社様は、社員一人一人が能力を十分に発揮できる本業特化型の環境を整えるとともに、省エネ人材育成プログラムを組み込むことで、CO<sub>2</sub>排出量削減を継続的に実践できる企業を目指されます。

以上